

ひょうごの子育てを応援する



vol.26  
2026-①

公益社団法人 兵庫県保育協会

特集  
愛着障害とは？  
〜発達障害との違い・  
関係・特徴と支援〜



# 愛着障害とは？

—発達障害との違い・関係・特徴と支援—



## 1 保育、教育、福祉の現場で注目

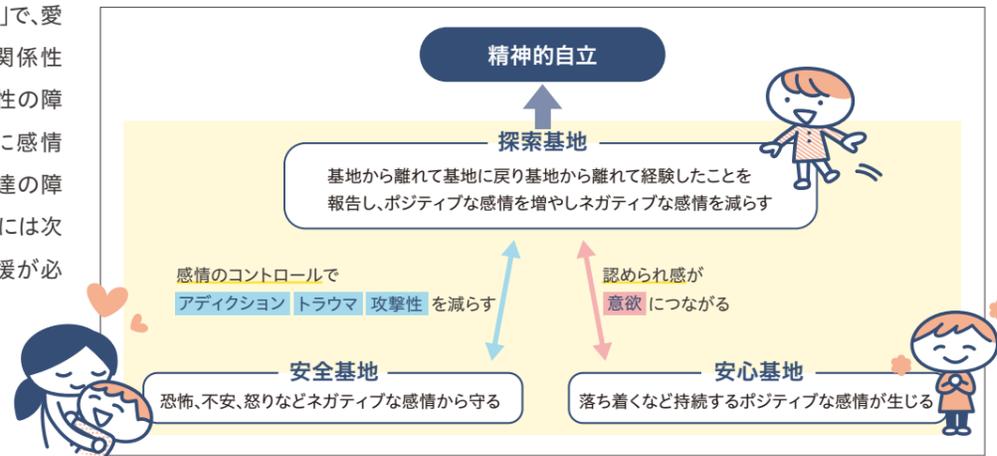
愛着障害・愛着の問題は、保育、教育、福祉の現場で、支援困難なケースとして注目されています。よかれと思って行くかかわりが、気になる現象を強めてしまい、かかわる人の困り感を増大します。精神医学会の捉え方が狭いため、現場の支援とうま

くかみ合っていない。「愛着障害は虐待ケースでしか起こらない」「愛着形成は赤ちゃんの頃にしてないと大きくなってからは無理」「愛着の絆は親としか結べない」などという間違っただ愛着障害への偏見、誤解が正しい支援を阻んでもいます。

## 2 愛着形成、愛着障害とは？

愛着(アタッチメント)とは「特定の人と結ぶ情緒的な絆」で、愛着障害は特定の人との関係性が築かれていない「関係性の障害」、その関係性を基盤に感情が育っていない「感情発達の障害」です。愛着の絆を結ぶには次の3つの基地の形成、支援が必要なのです。

図1 愛着形成の3基地機能(米澤,2024)



## 3 愛着障害の特徴

### 1 愛着障害と発達障害の関係

ADHDやASDなどの発達障害は先天的な脳機能障害、愛着障害は後天的な障害なので、図2のような関係になります。精神医学会は発達障害と愛着障害の併存をまだ認めていませんが、発達障害に適切な支援がされず愛着の問題が生じているケースが多々あります。

### 2 愛着障害の3つのタイプ

愛着障害には3つのタイプがあると捉えるべきです(図2参照)。

#### 1 脱抑制タイプ

脱抑制型対人交流症(DSED)。誰にも無警戒でかかわりを求め過剰な身体接触が特徴。安心基地が機能していない。

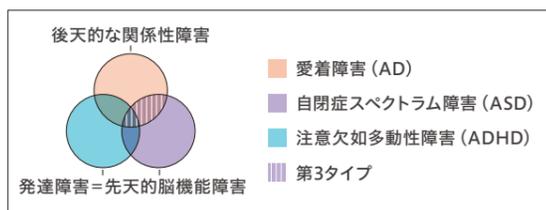
#### 2 抑制タイプ

反応性アタッチメント症(RAD)。人を警戒しかかわりを忌避。安全基地の問題。

#### 3 ASDと愛着障害の併存タイプ

ASDの居場所感と安全・安心基地の確保を求め、ロッカーや机の下にもぐり込むなど「籠もる」。自分の思いとの食い違いや安全・安心、居場所感の危機を感じると、突然の激しいパニックの大暴れ、固まる。現場の相談が一番多い。

図2 発達障害と愛着障害の関係(米澤,2020)



### 3 愛着障害と発達障害の違い

愛着障害はADHD、ASDと見間違えられますが、表1のように見分けることが可能です。

表1 発達障害と愛着障害の違い(米澤,2022)

障害の所在	ADHD行動	ASD認知	AD感情
多動	いつも	居場所	ムラ
片付け・ルール遵守	衝動性	意義・維持	ポジティブ感情
刺激反応性	全刺激	特定刺激	ムラ
状況・対人場面での違い	なし	認識次第	顕著
無視・取り上げない対応	効果あり	捉え方次第	無効化・激化・増幅



## 愛着障害の特徴

- 感情をコントロールできないムラのある多動
- 接触快を求めてモノを触る、囲まれる、口に入れる
- 靴脱ぎ、靴下脱ぎ、床に寝転ぶ、這い回るなど床への接触
- 姿勢保持できない、崩れる、服装の乱れ(刹那的快感を求めて脱ぐ)
- 活動の工夫では意欲が生じない、気分や感情のムラ
- ネガティブな感情をぶつける攻撃行動
- 探索基地が動線がないゲーム症
- 母子分離不安(学童期以降まで高年齢化)
- お迎え逃避(園のお迎えから逃げ回る) 放置子(親以外の大人にかかわりを求める)
- 感情の紛らわせ行動:モノを振り回す・嘔吐・遺糞・遺尿・危険な行動(高所・投擲)
- 愛着障害の3大特徴:表2(わざと部屋から飛び出し追いかけると嬉しそうに逃げる、自作自演の事件の被害者を装う、要求に応えるほど要求がエスカレートする、してはいけないことをしたことを認めない、謝罪しない、自分のことはさておいて人に指摘や注意をする)

表2 愛着障害の3大特徴(米澤・松久・竹田,2022)

愛情欲求行動(原因:安心基地が作れていない)	自己防衛(原因:安全基地が脅かされる)	自己評価の低さ(原因:探索基地が育っていない)
①注目をされたいアピール行動・静寂演し	①否認・他責・被害の他責のウソ	①自己否定⇒自信のなさ
②愛情試し行動	②自己正当化	②自己高揚⇒優位性への渴望
③愛情欲求エスカレート現象	③解離⇔対人暴力・暴言	③意欲・感情のムラ

## 4 愛着障害への対応と支援

「それはしてはいけない」という真正面から行動を制止する方法や無視する計画的無視、傾聴・受容の支援は成功しません。余計、感情が混乱します。かと言って、腫れ物に触る対応ではエスカレートや優位性の渴望を強化します。

「愛着の器」モデルに基づく愛着修復支援(ARPRAM)が必要です。「特定の人」となるキーパーソンを決めて「関係性」をつくる「関係性支援」が必要です。その関係性を基盤にこどもの要求に応えたり、してはいけないことをした後から叱る「後手の支援」ではなく、「先手の支援」で、キーパーソンとの一緒に活動に誘い、その活動で生じた感情を言いあてる支援(感情のラベリング支援)によって「感情発達支援」をしていく必要があるのです。

3つの基地は、ポジティブな感情に確実にしてくれる「安心基地」、ネガティブな感情から守ってくれる「安全基地」、離れても大丈夫を意識する「探索基地」の順に作っていく必要があります。

愛着障害の支援では、いいかわり、支援をするだけでなく、そのかわりを受け止める「愛着の器」をつくる支援が必要なのです。詳細は拙著をご確認ください。

### 引用文献

- 米澤好史 2018 やさしくわかる!愛着障害-理解を深め、支援の基本を押さえる- ほんの森出版/米澤好史 2020 事例でわかる!愛着障害 ほんの森出版/米澤好史 2022 愛着障害は何歳からでも必ず修復できる 合同出版/米澤好史 2024 愛着アセスメントツール 合同出版/米澤好史・松久眞実・竹田契一 2022 特別支援教育 通常の学級で行う「愛着障害」サポート 明治図書出版



## PROFILE

よねざわ よしふみ  
米澤 好史

元和歌山大学教育学部教授/臨床発達心理士スーパーバイザー  
学校心理士スーパーバイザー/上級教育カウンセラー  
ガイダンスカウンセラー・スーパーバイザー

京都大学大学院文学研究科博士後期課程(心理学専攻)を修了。専門は臨床発達心理学・実践教育心理学。

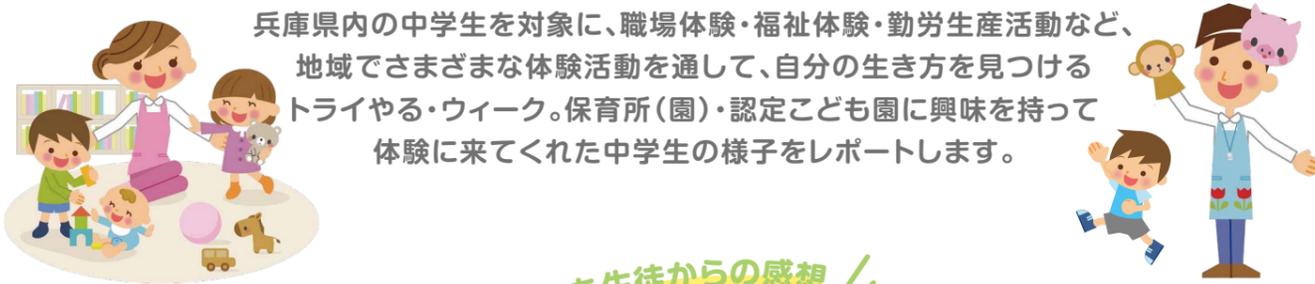
長年にわたり保育園や幼稚園、小中高や支援学校、医療福祉施設など、子育ての現場に自ら足を運び、子どもに触れ、現場の視点を大切に、支援者が元気になる納得できる信条に、親や教育者、支援者へ「愛着の問題」解消のためのアドバイスをを行った。また、保育・教育・福祉関係者から保護者まで、幅広い層を対象とした数々の講演会で講師としての実績も多数。著書に、『やさしくわかる!愛着障害』、『事例でわかる!愛着障害』(ほんの森出版)、『愛着関係の発達の理論と支援』(金子書房)、『愛着障害は何歳か

らでも必ず修復できる『愛着アセスメントシート』(合同出版)、『発達障害?グレーゾーン?子どもへの接し方に悩んだら読む本』(フォレスト出版)、共著・監修に、『子育てはピンチがチャンス!』(福村出版)がある。

本特集をご執筆いただいた米澤好史様が先般ご逝去されました。長年にわたり、子どもの発達や愛着の課題をはじめとする様々な分野において、現場に根ざした支援を続けてこられました。そのご姿勢に深い敬意を表するとともに、謹んで哀悼の意を捧げ、本稿を感謝を込めてお届けいたします。

# トライやる・ウィーク

## 中学生の保育体験



兵庫県内の中学生を対象に、職場体験・福祉体験・勤労生産活動など、地域でさまざまな体験活動を通して、自分の生き方を見つけるトライやる・ウィーク。保育所(園)・認定こども園に興味を持って体験に来てくれた中学生の様子をレポートします。

### 体験した生徒からの感想

“ 学びの多い 5日間 ”

加東市 / 三草こども園

(加東市立社会学園中学校から5名を受け入れ)

子どもが好きで将来保育士になりたいと思っているので、仕事の内容について知りたいと思いました。子どもたちが何をして遊んでいるのかよく見て、早く仲良くなりたいです。

### 園長先生からのメッセージ

将来保育士になりたいという目標をもって来てくれたので、保育士の動きをよく見て行動し、積極的に子どもたちに関わり、子どもの目線になって声掛けをしてくれたり遊んだりしてくれました。熱心に取り組んでもらったことを活かして、将来立派な保育士さんになってくれることを願っています。



運動会練習 頑張るぞ〜!



一緒に遊ぼう! 何作る?



「ほいくーる」は保育のお仕事への就職・再就職を支援しています!

保育の職場で働きたい方と人材を求める保育所(園)・認定こども園をおつなぎする職業紹介事業を無料で実施しています。

お気軽にご相談ください。

HPはこちら



Instagramはこちら



紹介動画はこちら



HOIKUURU

### 体験した生徒からの感想

自分から積極的に動いて先生のお手伝いをしたり、園児一人ひとりとコミュニケーションをとって仲良くしたいと思います。

子どもたちと鬼ごっこやブロックで遊んだりして楽しかったです。また、子どもたちが「抱っこして、おんぶして」と甘えてくれたり、名前をすぐに覚えてくれたり、お手紙を書いてくれたりして嬉しい気持ちになりました。一番嬉しかったことは、子どもたちに「先生」と呼ばれたことです。



おいしいご飯をどうぞ

### 園長先生からのメッセージ

11月10日から5日間、たつの市立揖保川中学校の2年生8名がトライやるで来園しました。園児たちは「お兄ちゃん・お姉ちゃん」と大喜び。戸外では園児と一緒に駆け回り、室内ではブロック・カードゲーム・ままことなどをして楽しみました。給食の配膳や食事の援助、絵本の読み聞かせなど保育教諭の仕事も体験してくれました。担任はたくさん子どもたちの笑顔を見て、幸せな気持ちになりました。ありがとう、お兄ちゃん・お姉ちゃん!

## “ 園児との 触れ合い体験を通して ”

たつの市 / 神部こども園

(たつの市立揖保川中学校から8名を受け入れ)



楽しい絵本タイム!

## “ 人の役に立つ仕事がしたい ”

朝来市 / 糸井こども園

(朝来市立和田山中学校から3名を受け入れ)



おはなしが 始まるよ

子どもたちが「一緒に遊ぼう!」「大好き!」と言ってくれたり、読み聞かせをすると喜んでくれて嬉しかったです。また、泣いている子を励ましている子の姿に感動しました。でも、大勢の相手やトラブルの対応はとても難しいなと感じました。子どもたちのすべての行動が、子どもたちの成長に大きな繋がりがあことを学び、仕事の大変さも知りました。

### 体験した生徒からの感想

年下の子のお世話をするのが好きで、将来こども園で働きたいという夢を持っています。積極的に園児と関わっていきたくです。

### 園長先生からのメッセージ

朝来市立和田山中学校3名の生徒さんが、就労体験をされました。園庭で見つけた虫を数人の子たちが集まって「何という虫かな?」と、観察していると、生徒さんが教えてくれました。その生徒さんは、生き物に興味があり得意が活かせる場面でした。製作をしていた子たちと活動していた生徒さんは、製作が得意で、子どもたちの思いをしっかり聞きながら作品を仕上げていました。得意なことを活かしながら、子どもたちとの繋がりができていて素晴らしいと思いました。



いっしょにあそぼうね

## 保育者レポート

# 笑顔 み~つけた!

保育所(園)・認定こども園での  
子どもたちの様子を  
紹介します。

## 泥んこ遊び大好き!!

毎年、夏になると園庭が泥んこパークに変身!!砂場を掘って大きな川を作ったり、滑り台に水を流してウォーター滑り台で遊んだり、全身泥まみれになりながら、友だちと一緒に泥の感触を楽しんでいます。遊びつくした後の片付けも全部子どもたちで。園庭の水抜きや泥んこになった服を洗って干して取り入れて。全てを楽しみながら取り組む子どもたちは遊びの天才です。



柔らかくて、冷たくて、  
気持ちいい~

宝塚市/わかばのもり保育園

## てつぼう 楽しいな

「みてみて!わたしブランコみたいでしょ!」ほくは、「ダンゴムシだよ」と、それぞれに鉄棒遊びを楽しんでいます。できるように、見てほしくてたまらない子どもたちです。遊びを通して、友だちにも関心をもち関りも増えてきました。これからも、子どもたちの思いを、保育の中でたくさん取り上げていきたいです。



こんなの、  
できるよ!

上郡町/上郡こども園

## いっぱいある~!!

毎年、夏に開催している「ちびっこ夏祭」。今年は、大きいクラスが作ったお店屋さんへ買い物に行きました。部屋いっぱいには並んだお店屋さんやカラフルなスライムのゼリー屋さんにも思わず、笑顔の子どもたち。「どれにする?」という声が聞こえてきそうな様子で、じっくりと選び、自分たちで買った品を大事に持って帰りました。



どれにする~?

神河町/神崎保育園

## なにがいるかな~♪

お散歩で行く、池のそばの芝生広場。虫や他の生き物、植物などいろいろなものに出会えます。到着すると夢中でかけていき、「あっ、とりさん!」「かめさんだ、おーい!」と興味津々で池を覗き込む子どもたちです。今日はどんな生き物に出会えるかな?と、わくわくする気持ち、嬉しい気持ちがいつも溢れています。

かめさん、  
おーい!



三田市/三田こぼと保育園

## 赤い実、みつけ!

地域の方が育てている自然がいっぱいの秘密の場所へ散歩に行きました。たくさんのお木や木の実がいっぱい。子どもたちは、手作りお散歩バッグへ宝物のように大切にどんぐりや葉っぱをつまこみました。秋の豊かな自然と地域の方の優しさに恵まれ、笑顔もいっぱいの中たち。異年齢児との関わりも増え、楽しいひと時になりました。



これ、クリスマスツリーの  
飾りにしよ~っと!

小野市/中央こども園

## ジュース屋さん オープン

2歳児クラスに、ブロック遊びのブームが訪れました。「先生、みてー!」と見せてくれたジュースマシーンから「いらっしやいませー」とジュース屋さんごっこが始まりました。そこから子どもたちの想像力はどんどん膨らみ、次日にはかき氷機に、次の週には回転寿司へと進化させながら、ごっこ遊びを楽しんでいました。



少々  
お待ちくださいー!

豊岡市/チャイルドハウスこども園

## 自然いっぱい!笑顔いっぱい!!

秋晴れの中、戸外遊びを楽しんでいます。園庭にはハナミズキの実や、赤や黄色の葉っぱがたくさんです。葉っぱを集めて焼き芋ごっこ!葉っぱの中に何かを隠して宝探し!両手いっぱいを持った葉っぱを上から降らせて「雨だ~!」と遊ぶ子どもたち。身近な自然物から様々な遊びを展開しています。秋は自然いっぱい、子どもたちの笑顔が溢れています。

葉っぱの雨  
降ってきた~



豊岡市/夢川こども園

## 魚の骨ってすごいね!

自園では、人間は体を支えて生きていく力を養うことが大切だと考え、食育の分野にも力を入れています。最近では魚嫌いの子も増えているので、サンマクッキングを行い、頭と背骨、尾の付いたままのサンマを食べて「美味しかったよ。ありがとう。ごちそうさま」と感謝を伝える経験をしました。見事きれいにいただく事ができ、お腹も心も満足、笑顔!



ほら見て見て!  
魚が泳いでるみたい!

加西市/認定こども園とみた

## みんなの憧れ

運動会で大きい組さんは竹馬に取り組みます。一生懸命練習している様子を小さい組さんが応援しにきてくれました。最後のフィナーレでは「すごーい!」「がんばれー!」と精いっぱい応援をしてくれました。小さい組さんの瞳には大きい組さんの頼もしい姿が焼き付いたことでしょう。運動会の当日は大きい組も小さい組も一人ひとりが輝いてくれることと思います。



かっこいい~!!

明石市/八木保育所

## みらいへ つながれ

今年は大阪・関西万博からヒントをもらい、ミャクミャクカラーの赤チームVS青チームでリレー対決をしました。チームに分かれて並ぶ、待つ、応援するなどの経験から友だちを意識し、より一層力が入り、白熱した対決となりました。勝った嬉しさ…負けた悔しさ…だけでなく、「やり遂げる」「最後まであきらめない」気持ちも育ちました。



いけいけー!

丹波市/認定こども園かすが花の子園

## 大きなおいも見つけた!

子どもたちが楽しみにしていたさつまいも掘りの日。土の中から少しずつおいもの形が見えてくると、「もうちょっと!」と目を輝かせながら力いっぱい掘り進めていました。ようやく大きなおいもが抜けた瞬間、思わず笑顔がこぼれ、友だちや保育者に誇らしげに見せてくれました。自分の力で掘り出した達成感を味わいながら、秋の自然にたっぷり触れることができた一日でした。



みてー!  
こんなに大きいよ!

淡路市/佐野保育園

## 子どもたちに人気のメニュー

秋味たっぷり!

### 枝豆と栗のふきよせご飯



とっても  
おいしい!



#### ■材料(2合分)

だし昆布…1枚  
栗…3~5個  
枝豆…20粒程  
油揚げ…1/3枚(30g)  
しめじ…1/3房(30g)  
人参…中1/3本  
米…2合

#### 調味料

醤油…大さじ2  
みりん…大さじ2  
昆布だし…400cc

#### ■作り方

- ①栗は皮をむいて1/4にカットする。
- ②枝豆はさやから取り出しておく。
- ③しめじ、人参、油揚げは、細かくカットしておく。
- ④材料と調味料を炊飯器に入れて炊きこむ。
- ⑤炊き上がったら、ざっくり混ぜる。

◎提供:丹波市/認定こども園かすが森の子園

おもわず、にっこり!!

### びっくりバーガー



目が  
あっちゃった!



#### ■材料(5人分)

バンズ…5個  
合挽きミンチ…200g  
玉ねぎ…1個  
卵(つなぎ)…1個  
パン粉…15g  
レタス…5枚  
トマト 輪切り…5枚  
ベーコン…3枚  
スライスチーズ…5枚  
のり…少々

#### 調味料

ケチャップ…大さじ5  
ソース…大さじ3  
塩コショウ…少々  
油…少々

#### ■作り方

- ①玉ねぎはみじん切りにし、きつね色になるまで炒める。
- ②合挽きミンチ・卵・パン粉・炒めた玉ねぎに塩コショウを入れて混ぜ、丸く形を作り焼く。
- ③焼けたハンバーグにケチャップ・ソースを混ぜてつける。
- ④バンズにハンバーグ・レタス・トマト・チーズをはさむ。
- ⑤ベーコン・チーズ・のりで飾り付ける。

◎提供:淡路市/大町保育園

## みんな大好き!みんなで遊ぼう! 手作りおもちゃ



### 「マラカスマイク」

子どもたちは音の鳴るおもちゃが好きで、音が鳴るおもちゃを作れたらと思い作成しました。子どもたちがよく遊んでいるおもちゃの中にペットボトルのキャップで作ったおもちゃがあり、よく手で握って振ったり、転がしたりしているので、今回も子どもが握りやすいよう、持ち手部分にペットボトルのキャップを利用しました。子どもたちは、歌を歌っているときに音を鳴らしたり、マイクに見立てたりなど、自分たちで遊びをどんどん展開しています。

◎提供:芦屋市/認定こども園はなえみ保育園

